

地域だより
呉

「呉YWCA なかなか日記」一夏の巻 写真撮影講習会「藤岡亜弥と撮る呉のステキ♡」を開催

呉地区支部 橋田 勇人

6月18日(日)と7月2日(日)の2回、「藤岡亜弥と撮る呉のステキ♡」と題して、藤岡亜弥さんを講師に招き、写真撮影講習会を実施しました。今回の写真撮影講習会は呉YWCAの建物保存の事業費を確保しつつ、建物活用の一助となるよう企画されたものです。

企画に賛同し、講師を引き受けていただいた藤岡先生は呉市出身で、呉三津田高校を経て日本大学芸術学部写真学科卒業後、2008年には新進芸術家海外研修制度(文化庁)の研修員として単身NYに滞在。2012年帰国し、現在、広島で活動されています。昨年、2016年第41回伊奈信男賞を受賞されました。

講習会は2回とも天候に恵まれ、カメラを学ぶには最適の状況。まず、座学でカメラの基本と設定について教わりました。2回目からは(株)ニコンイメージングジャパン様の機材協力もあり、一眼レフカメラを使ったことのない初心者にも分かりやすく教えていただきました。



2回目の座学

座学後の昼食は、なんと呉YWCA様より1回目は手作りカレー、2回目は具だくさんの素麺を提供していただき、さらにはおかわり自由という大盤振舞で、おいしくいただきました。昼食を食べる中で、参加者間で適度にコミュニケーションがとれ、楽しく和やかに講習を進めることができました。



昼食の具だくさん素麺

撮影実習では実際の撮影シーンでのカメラの使い方を教わりながら、参加者それぞれが呉の街を歩きながら思い思いの被写体にシャッターを切り、「呉の街のここがいい!ここがすごい!」というお話をたくさんうかがうことができました。



1回目の撮影実習

撮影後、呉YWCAに戻り、撮ってきた写真を全員で見ながら藤岡先生の講評会となりました。いろんな写真に大いに盛り上がり、いつの間にか終了予定時間が押しに押し中での閉会となりました。

今回は、建築士会としては珍しく建物に直接関係した講習会ではありませんでしたが、呉の街を新しい視点で巡り、新鮮な感覚でまちを見ることができ、充実した講習会となりました。

今後も呉YWCA建物保存活用の活動を続けてまいりますので、ご注目ください。



1回目の撮影講評

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.124 平成29年8月1日発行
発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082)244-6830(代) FAX (082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 元廣 清志
編集人 広報委員長 神岡 千春

MONTHLY No.124 建築士

IROSHIMA



表紙写真について

LECT

- 設計監理/鹿島建設(株) (株)イチケン
- 施工/鹿島建設(株) (株)イチケン
- 所在地/広島市西区
- 用途/ショッピングセンター
- 構造規模/S造 地上5階
- 敷地面積/54,843.57㎡
- 建築面積/32,927.61㎡
- 延床面積/129,416.06㎡
- 竣工/2017年4月



イズミ(スーパーマーケット)、蔦屋書店(書店)、カインズ(ホームセンター)の3キー店舗で構成される、新形態の商業施設である。

LECTの「L」はLIVING、「E」はEAT、「C」はCULTURE、「T」はTOWN(街)の頭文字を取ったもので、頭に「S」をつけるとSLECTとなり、より提案型の新しい商業施設のスタイルを探索している。

建物の構成は、中央に蔦屋書店を配置し、3つのアルコーブの外部空間(食の庭、知の庭、住の庭)を貫通するマガジンロードで、イズミ食品館、カインズが結ばれている。

売り場は、長さ350mに及ぶ2層構成で、各庭に対応した吹き抜け空間で上下方向の回遊性を高めている。各所から各庭を介して外部の緑を眺めることができ、非常に開放的な空間になっている。また1日中、ゆったりと過ごせるよう各所にレストスペースが配置されている。

外観デザインは、林の木立をイメージした垂直方向のランダムなカラーリングをベースに、カーテンウォールやサッシで構成されている。内装デザインも、外観デザインのコンセプトを踏襲したもので統一されている。



ふるじえくと ニュース PROJECT NEWS

今年のヘリテージマネージャー養成は9月スタート! 第5期 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会 受講者を募集しています

建築を地域の資産と考えると、スクラップ&ビルドで貴重な建物を簡単に壊すのではなく、今後はストック(今あるもの)を活用する取り組みが必要となります。

そこで、現存する価値ある建造物、特に地域に親しまれた歴史的文化遺産を、建ったままでいかに活用しその姿を残すか、また「まちづくり」という枠組みの中でどう活かしていくかが求められます。「ヘリテージ」というあまり聞き慣れないこの言葉は、“世襲財産、先祖伝来の物、文化遺産”という意味があります。「ヘリテージマネージャー(歴史的文化遺産保存活用資格者)」とは、地域に眠る歴史的文化遺産を発見し、保存し、まちづくりに活かす能力を持った人材なのです。

今年度も、このような人材育成を目的として、「ヘリテージマネージャー養成講習会」を開催致します。

- 期間 平成29年9月～平成30年1月
- 会場 広島県情報プラザ(広島市中区千田町3-7-47)(実地研修の場合は現地)
- 定員 30名
- 受講対象 ●建築士(一級・二級・木造)資格者の方
●建築士試験の受験資格を有する方
●文化財保護・保全に関係のある方
- 受講料 一般36,000円 建築士会会員30,000円
- 教材費 6,000円
- 受講内容 ●ヘリテージマネージャーの基礎知識
●建築修復の技法・工法
●環境計画(文化財と防災、歴史環境、まちづくり活動)
●演習(文化財調査、県内現場研修、アートマネジメント)
- 主催:公益社団法人 広島県建築士会
- 後援:広島県、広島県教育委員会
- 問い合わせ先:(公社)広島県建築士会
TEL:082-244-6830(代) FAX:082-244-3840
e-mail:info@k-hiroshima.or.jp

CPD認定プログラム(8～9月の広島県内実施分)

7月11日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
8/17	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
8/23	既存住宅状況調査技術者講習【新規】	5	広島県建築士会	082-244-6830
8/24	「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	2	建築技術教育普及センター	082-245-8055
8/25	マンションを中心とした改修工事における「ここが知りたい」技術セミナー 第2回仮設計画勉強会	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
8/30	第27回景観ルックイン「水の都ひろしまの景観まちづくり」	4	日本建築学会	03-3456-2051
8/30	研究会「地方におけるこれからの公立文化施設」(第3回)	4	日本建築学会	03-3456-2051
8/30	第26回空気シンポジウム「PIVを中心とした可視化技術による空気環境測定法」	4	日本建築学会	03-3456-2051
8/30	情報交流シンポジウム(第21回)「大学が支援する地域再生の現場」	3	日本建築学会	03-3456-2051
8/31-9/3	2017年度日本建築学会大会(中国)学術講演会	各日6	日本建築学会	03-3456-2051
9/1	第37回地盤震動地域交流会(2017)	2	日本建築学会	03-3456-2051
9/2	H29 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会①	6	広島県建築士会	082-244-6830
9/5	既存住宅状況調査技術者講習(移行)	3	広島県建築士会	082-244-6830
9/6-9/7	WHAT IS CONCRETE フレックコナクリト 構造体コナクリト 品質管理に関する基礎知識【旧コンクリートのいろはのい】	各日6	建材サービスセンター	03-3963-2011
9/14	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
9/23	H29 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会②	6	広島県建築士会	082-244-6830
9/26	既存住宅状況調査技術者講習(新規)	5	広島県建築士会	082-244-6830

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(違法性調査等)
- すまい給付金関連業務
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務

株式会社 **ジエイ・イー・サポート**
URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

平成29年度 青年・女性建築士の集い 中四国ブロック鳥取大会 『つなぐ』 防災…建築士として何ができるか!すべきか!!

広島支部 正木 宏昌

6月11、12日の2日間にわたり、「青年・女性建築士の集い 中四国ブロック鳥取大会」が開催されました。

メインテーマは『つなぐ』。サブテーマは「防災…建築士として何ができるか!すべきか!!」でした。

開会式では、東日本大震災、熊本地震、そして平成28年10月21日の鳥取県中部地方での震度6弱の地震時の映像が流れ、災害が起こった際の建築士の在りようを考えさせられました。建築士としての立場から防災についても一度考え、災害時になくてはならない、つながりや連携を意識する大会とし、中四国の建築士の仲間同士の『つなぐ』を築けるきっかけとなることを目指すという目的が宣言され、大会が始まりました。

開会式後、地域実践活動報告会と分科会に分かれます。私は地域実践活動報告会に参加しました。

地域実践活動報告会では、中四国9県の代表者が大会テーマに沿った活動を報告。建築士資格取得を目指す人、建築学生、高校生、小学生など、未来の建築士への指導や育成など、人につないでいく活動。まちづくり、建物保存活動、空き家リノベーションといった実際にあるものを未来につないでいく活動。そしてその県の特産材の利活用を推進していくことを目的とした産業をつなぐ活動など、様々な活動が報告されました。

広島県代表として福山支部が、「育(そだつ)」というテーマで発表しました。福山支部青年部の活動メンバーが減少し、活動に支障が出始めたことを発端に、建築士を増やすことを目指して活動を開始。10年にわたって行ってこられた、建築士を目指す人のサポート活動の報告でした。



広島県代表の地域実践活動報告

実は私自身、数年前にこの福山支部青年部が行っている「一級建築士製図試験対策講習会」へ参加し、大いに助けられて合格することができたので、その後、建築士会へ入りました。この場で福山支部の発表を聞いていることを感慨深く思いながら、福山支部の方々の活動へ感

謝の気持ちでいっぱいになりました。

各県の発表が終了後、発表内容の近いテーマごとにグループに分かれてディスカッションがありました。互いの活動に興味を沸いていることもあり、活発なものになりました。

「防災分科会」と題された分科会。防災分科会1のテーマは「防災 人をつなぐ まちをつなぐ」。鳥取県と徳島県の間で行われている、行政だけでなく民間にも広がりを見せつつある大規模災害を想定した連携(カウンターパート制)への取り組みを例に、中四国の連携先とグループに分かれ、連携を深めるための具体的な提案や、今後の活動につなげるための方法等について話し合われました。防災分科会2は、災害時避難所シミュレーション「HUG(ハグ)」の体験です。HUGとは避難所(H)、運営(U)、ゲーム(G)のことで、災害時の避難所の運営となり、避難所の運営を模擬体験しました。災害時には型にはまった支援はなく、様々な状況に対応すべく、手と手を取り合い、つながりあう支援を考えました。

この後の懇親会では、他県の建築士と親睦を深めました。普段交わることのない他県の建築士の仲間と、仕事や建築のことを話すことは、とても良い刺激になりました。この懇親会で、支部の先輩から渡された法被を何も分からぬまま着ていたところ、ステージで鳥取の伝統芸能である「淀江さんこ節」を踊るという貴重な体験をさせていただきました。いい思い出ができました。



「淀江さんこ節」参加者と記念撮影

2日目のエクスカージョンでは、4つのグループに分かれ、「植田正治写真美術館」や「東光園」、米子の街や建物を見学・散策しましたが、「百聞は一見に如かず」。ぜひ米子へ足を運んでみてください。

この2日間の大会で生まれたたくさんの出会いが次回につながるよう、また参加したいと思う、充実した大会になりました。

2017年 広島県ヘリテージ協議会総会 報告

事務局 山口 邦良

広島県ヘリテージ協議会では、6月17日(土)15時から、「東広島芸術文化ホール」2階のレストラン「ソラオト」を貸切りにして、総会・懇親会を開催しました。総会25名、懇親会20名の出席でしたが、まとまりが良く、和やかな総会になりました。

まず元廣新会長が、「ヘリテージは地域活動が大変重要である」と挨拶をされました。続いて28年度事業報告及び29年度事業実施計画、29年度収支予算(案)などを提案し、承認されました。28年度活動報告及び29年度活動計画は地域部会代表者から説明があり、見学会等や地域部会開催のワークショップへの参加などが報告されました。尾道地域部会は、「旧福山藩坊地番所」の調査、修復方針等を作成し、尾道市文化振興課に提出。今後、尾道市重要文化財指定を見据えて修復を進めると報告がありました。県北地域部会は、近代和風建築「滝口邸」調査ワークショップや、国登録有形文化財の指定申請を実施。今後その結果を待ち、活用方法の検討を行うと報告がありました。また広島地域部会の河野さんから、安芸高田市で廃校予定の「郷野小学校」保存・修復・活用についての活動報告と、今後の取り組みについて協力要請がありました。

総会は1時間余りで終了。17時の懇親会までは、修復された「小島屋」がある酒蔵通りを巡るなど、自由行動としました。「小島屋」は江戸時代後期に西条四日市(現酒蔵通り)に商家と土蔵が建てられたもので、当時の雰囲気を再現し、テナントとして利用。中央の建物は展示室として、酒造りの歴史が展示されています。懇親会ではヘリテージ活動について熱く議論を交わし、懇親を深めることができました。



当日見学した酒蔵通りにある修復された「小島屋」

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぽりカバーしています

中国電力グループ **ハウスプラス中国住宅保証株式会社**
http://www.jutakuhocho.com/

広島本店: 広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店: 広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店: 福山市西深津町 1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146

